

平成27年度
学校運営に関する計画

中間反省

大阪市立天満中学校 夜間学級

◇教育目標

人間尊重の精神を基盤として「より健康で心豊かに生きるための学力」の育成を図る

◇重点目標

1. 生徒の学習意欲に応える授業づくりに努める
2. 思いやりの心を持ち、互いに敬愛し合う集団づくりに努める
3. 生徒の健康面や安全面を配慮した取り組みの充実に努める

目 次

◇平成27年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

- | | |
|-------------------|-----|
| 1 学校運営の中期目標 | 2 上 |
| 2 中期目標の達成に向けた年度目標 | 2 下 |

◇平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

- | | |
|--------------|---|
| 1 学力の向上 | 3 |
| 2 道徳心・社会性の育成 | 5 |
| 3 健康・体力の保持増進 | 6 |
| 4 教職員の資質向上 | 7 |

1 学校運営の中期目標

【視点 学力の向上】

- 平成27年度末の生徒アンケートにおける「夜間学級は『学びたい』という気持ちを満足させてくれる場所である。」と答える生徒の割合を平成24年度の水準より増やす。
- 平成27年度末の授業アンケートにおける「授業を受けてその内容に興味や関心や意欲を持つようになった。」、「授業の内容がわかるようになった。」と答える生徒の割合を平成24年度の水準より増やす。

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成27年度末の生徒アンケートにおける「年齢や国籍などが違う人たちと出会い、さまざまな立場の人の思いを考えるようになった。」と答える生徒の割合を平成24年度の水準より増やす。
- 平成27年度末の生徒アンケートにおける「学校行事や生徒会活動、クラブ活動に進んで参加している。」と答える生徒の割合を平成24年度の水準より増やす。

【視点 健康・体力の保持増進】

- 平成27年度の各種健康診断の受診率や保健体育科の授業や体育的な行事への参加率を向上させる。
- 平成27年度末の生徒アンケートにおける「先生は、悩み事を聞いたり相談にのったりしてくれる。」と答える生徒の割合を平成24年度の水準より増やす。

【視点 教職員の資質向上】

- 当面する課題解決に向け、校内研修等を通して共通理解を図りながら教職員の資質の向上に努める。
- 校外の研修会に積極的に参加し、自己研鑽に努めつつ、得られた知見を授業はじめ様々な取り組みに生かす。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【視点 学力の向上】

- 生徒アンケートにおける「夜間学級は『学びたい』という気持ちを満足させてくれる場所である。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。
- 授業アンケートにおける「授業を受けてその内容に興味や関心や意欲を持つようになった。」、「授業の内容がわかるようになった。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 生徒アンケートにおける「年齢や国籍などが違う人たちと出会い、さまざまな立場の人の思いを考えるようになった。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。
- 生徒アンケートにおける「学校行事や生徒会活動、クラブ活動に進んで参加している。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。

【視点 健康・体力の保持増進】

- 各種健康診断の受診率や保健体育科の授業や体育的な行事への参加率を向上させる。
- 生徒アンケートにおける「先生は、悩み事を聞いたり相談にのったりしてくれる。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。

【視点 教職員の資質向上】

- 増加傾向にある外国籍生徒に対する国語指導の方法について、分かりやすい授業を創造するために、全教職員で研修をさらに深める。
- 目標に準拠した評価への移行を念頭におき、評価の方法について検討する。
- 校外の研修会に積極的に参加し、自己研鑽に努めつつ、得られた知見を授業はじめ様々な取り組みに生かす。

大阪市立天満中学校夜間学級 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準

A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 学力の向上】 ○生徒アンケートにおける「夜間学級は『学びたい』という気持ちを満足させてくれる場所である。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。 ○授業アンケートにおける「授業を受けてその内容に興味や関心や意欲を持つようになった。」、「授業の内容がわかるようになった。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 《わかりやすい授業づくり》 各教科の基礎・基本をふまえ、教材を工夫・改善し学習意欲を高めさせながらわかりやすい授業づくりを進める。 指標 生徒アンケートにおける「授業内容がよくわかる。」「授業に出席して楽しい。」と答える生徒の割合を増やす。	
取組内容② 《習熟度別少人数授業、TTによる授業の拡充》 ・数学の習熟度の差に応じた指導の工夫 生徒の習熟度に応じたコース分けと個に応じた教材を通して、学力の向上を図る。 ・国語、英語、美術の授業で複数の教師による教科指導 複数の教職員が指導することによって現状を的確に把握し、習得の支援をする。 指標 生徒アンケートを実施し、「習熟度別少人数授業やTTを通して、わかる喜び・できる喜びを実感している。」と答える生徒の割合を増やす。	
取組内容③ 《自主学習習慣の確立》 授業への集中と家庭学習の充実 指標 生徒アンケートにおける「授業中はしっかり集中して受けている。」「家でプリントの見直しや復習をしている。」「忘れ物をしないように努力している。」と答える生徒の割合を増やす。	
取組内容④ 《学習意欲を高める学校行事等の充実》 ・修学旅行…泊を伴う行事を通してより広い分野からの見聞を広めるとともに、寝食を共にすることで生徒同士及び生徒と教職員の間の絆を深める。また、準備などの取り組みを活発にすることで、学校生活を充実させる。 ・校外学習行事…社会科や理科のフィールドワークを通して教科学習への興味・関心を高めさせる。 ・文化活動発表会…昼間の生徒との交流を深めることで、双方が学校生活を楽しみ、学習意欲の向上につなげる。 指標 校外学習や文化活動発表会に多数を参加させる。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標について】

生徒は熱意を持って学習に取り組んでいる。その思いに応えられるよう各教科で工夫している。

【取組内容について】

① 『わかりやすい授業づくり』

- ・国語科…各クラスの習熟度に合わせ、小学校程度の読み書きから、古典まで幅広い目標を設定して学習している。熟語をリズムに合わせて覚るなど、楽しく学習している。
- ・社会科…世界地理や歴史ではビデオなどの視聴覚教材を使い、難解な歴史の言葉を映像で理解できるよう工夫している。
- ・数学科…四則計算から方程式の文章題までの範囲を系統だって指導している。数字やマッチ棒などを使ったパズルを解いたり、図形の学習で色画用紙を切り貼りするなど、興味を引き出す工夫をしている。
- ・理科…説明の際に身の周りの現象などを取り入れている。今年度は元素記号や化学反応を学習し、実験をするなどして、科学的な考え方方が身に付くようにしている。
- ・英語科…日常的な会話を題材にして、英語を身近に感じられるよう努めている。教科書の文に加えて、諺やなども取り入れている。
単語を日常的に反復している。
- ・音楽科…生徒の年齢層に合わせ、以前の唱歌や古い流行歌などを取り入れている。歌詞にルビを打ったり、意味を確認することで、国語力の助けにもなるように配慮している。
- ・美術科…扱う素材に変化をつけて、様々な技法を体験できるよう工夫している。
- ・保健体育科…けがの防止のためウォーキングとラジオ体操を毎時間実施している。バスケットボールのゴールの練習など、得点を競う活動や、踊りなどレクリエーション的な活動も取り入れ、興味をもつて参加できるよう指導している。

② 『習熟度別少人数授業の充実』

- ・生徒は熱意を持って積極的に授業に参加している。その学びに対する思いに応え、「わかる喜び」を体験できるよう各教科で指導の内容や方法を工夫している。

③ 『自主学習習慣の確立』

- ・授業への集中度は高く、授業前に登校して前日の復習をする姿が各クラスで複数人見られる。

④ 『学習意欲を高める学校行事等の充実』

- ・校内作品展に出品するために、国語科での詩や作文を書いたりして、授業との関連性を確保している。
- ・文化活動発表会では昼の生徒と練習の段階から一緒に取り組み、双方がいい意味での刺激を受けている。
- ・フィールドワークや運動会などの近夜中協の行事も教科の取り組みとして位置付けている

今後への改善点

年齢や国籍、これまでの習得状況の違いを考慮し、教室内により多くの生徒が興味を示せるように、内容や学習方法の再考を続けること。

大阪市立天満中学校夜間学級 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準

A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【視点 道徳心・社会性の育成】</p> <p>○生徒アンケートにおける「年齢や国籍などが違う人たちと出会い、さまざまな立場の人々の思いを考えるようになった。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。</p> <p>○生徒アンケートにおける「学校行事や生徒会活動、クラブ活動に進んで参加している。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 『協力し合う集団づくり』</p> <p>学級活動・学校行事・生徒会活動・クラブ活動等を通して、協力し合う集団づくりを進める。特にクラブ活動においては、昼の生徒との交流の場を計画的に設け、幅広い人間関係の中から社会性や人権感覚が深まるようにする。</p>	
<p>指標 生徒アンケートにおける「学校では、大きな声でいきつをしている。」「クラスの当番や清掃は皆と協力して取り組んでいる。」「夜間学級で友だちができた。」と答える生徒の割合を水準より増やす。</p>	
<p>取組内容② 『教育環境の整備』</p> <p>生徒たちが安全に安心して学習できるよう、日々の点検や整備を行う。</p>	
<p>指標 学校内外の安全点検の実施と施設・設備の整備</p>	
<p>取組内容③ 『安全教育の推進』</p> <p>北消防署や北区役所等関係機関の協力のもと、生徒の安全を確保するための取り組みを実施する。</p>	
<p>指標 火災を想定した避難訓練及び地震・津波を想定した避難訓練の実施。防災講話の実施。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標について】

- ・それぞれが違いを認め合い、協力して学校生活を過ごせるよう努めている。
- ・クラブの参加者の継続力はとても高い。

【取組内容について】

①『協力し合う集団づくり』

- ・クラス内で体力面での支えが必要な人に配慮をしたり、欠席者の分担を補い合うなどして、協力し合える関係を築いている。
- ・生徒会活動をする中で、全員の前に立って自分の意見や立場を表明する生徒が現れ、それを支える集団が形成されている。
- ・学校行事では、ミニ運動会や七夕会で、仲間を応援し、意見や作品を披露することで、お互いが相手を理解できるよう努めている。
- ・パソコンや英語、書道などの座学的な活動や、健康体操のように体を動かすクラブを設定している。掛け持ちで参加する生徒にとっては、バランスの良く活動していると言える。

②『教育環境の整備』

- ・破損や汚れの状態に気を配り、安全で清潔な教育環境を整えている。
- ・掲示物の剥がれや期限切れ等にも気を付けている。

③『安全教育の推進』

- ・火災想定の避難訓練を行った。
- ・台風接近時には、登下校の安全を確保するよう配布物を用意した。同時に、臨時休業の場合の安全な過ごし方について助言をした。

今後への改善点

【目標設定について】

- ・「教科の学習効果を上げるための根底には、優れた集団づくりが大切である」との認識を継続して持ち続けること。
- ・特に校外の行事では、高齢の生徒が安全に行き来できるよう、最大限の注意を払い、万全を期すこと。また、そのための計画を綿密に立てること。

評価基準

A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【視点 健康・体力の保持増進】</p> <p>○各種健康診断の受診率や保健体育科の授業、体育的な行事への参加率を向上させる。</p> <p>○生徒アンケートにおける「先生は、悩み事を聞いたり相談にのったりしてくれる。」と答える生徒の割合を平成26年度の水準より増やす。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 『自己の健康管理』</p> <p>各種健康診断を受診させ、各自の身体状況の把握等健康管理に努めさせる。</p> <p>「保健だより」を発行や保健指導を行い、疾病の予防等に努めさせる。</p> <p>指標 各種健康診断を実施し、受診を促進する。</p> <p>時節に応じて「保健だより」を発行し、保健指導を行う。</p>	
<p>取組内容② 『心の健康の充実』</p> <p>教育相談活動を充実させ、生徒の気持ちを受け止め、安心して学校生活が送れるようにする。</p> <p>指標 年間3回以上教育相談活動を実施する。</p>	
<p>取組内容③ 『体力の保持・増進』</p> <p>保健体育の授業や体育的行事に積極的に参加させる。</p> <p>健康体操教室…外部講師を招いて健康体操教室を実施する。</p> <p>指標 保健体育の授業や体育的行事等への参加率を高める。</p> <p>健康体操教室を実施する。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標について】

- ・健康面で注意の必要な生徒が多いので、検診を必ず受けるように強く進めている。行事の計画時には、体力面で無理のないように考慮している。
- ・教室に入って声かけをするなどして、生徒との人間関係を築き、相談したいことなどを安心して打ち明けられるように心がけている。

【取組内容について】

① 《自己の健康管理》

- ・各種検診については受診率が高くなった。かかりつけの病院での検査や治療の様子も、生徒の方から報告するようになってきた。
- ・「保健だより」などを作成して健康指導をしている。
- ・校医(眼科)に依頼し、健康教室を開いた。

② 《心の健康の充実》

- ・各学期に教育相談週間を設定し、個別面談を行っている。
- ・欠席が続いた場合などは電話連絡をし、状況を把握した上で、登校を促すようにしている。
- ・各担任が中心になって、生徒に触れる機会を多く取っている。担任外も積極的に生徒との関わっている。

③ 《体力の保持・増進》

- ・体育の授業と健康体操クラブで、軽い運動をしている。生徒が自身の健康を気づかっている。

今後への改善点

【目標設定について】

- ・生徒とのコミュニケーションを継続し、生徒の心身の状態を的確に把握する。
- ・授業や行事で学んだことが、実生活で活かされるように指導を工夫すること。

大阪市立天満中学校夜間学級 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
------	---------------	--------------	---------------------	------------------------

年度目標	達成状況
<p>【視点 教職員の資質向上】</p> <p>○増加傾向にある外国籍生徒に対する国語指導の方法について、分かりやすい授業を創造するため、全教職員で研修をさらに深める。</p> <p>○目標に準拠した評価への移行を念頭におき、評価の方法について検討する。</p> <p>○校外の研修会に積極的に参加し、自己研鑽に努めつつ、得られた知見を授業はじめ様々な取り組みに生かす。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 『校内研修の充実』</p> <p>国語指導の方法について先進的な取り組みに学び、研修を深める。</p>	
<p>指標 今後の国語指導について、一定の方向性を確立する。</p>	
<p>取組内容② 『校外の研修会への参加』</p> <p>近畿夜間中学校連絡協議会、大阪市立中学校教育研究会、大阪市教育センター等の研修会への積極的な参加と自己研鑽に努める。</p>	
<p>指標 各種研修会に積極的に参加する。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標について】

- ・新規入学生の大半が外国籍である。分かりやすい授業をするための研修を進めてきた。
- ・学校外での研修にも積極的に参加し、成果が上がるよう努めた。

【取組内容】

① 『校内研修の充実』

- ・国語科については6名の教員が関わり、様々な指導内容、方法で授業を受け持った。定期的に校内で研修会を開き、授業の改善に努めている。

②『校外の研修会への参加』

- ・近夜中協が主催する研修に積極的に参加し、夜間学級にとって適切な教材を提示し、指導法を学んできた。生徒の行事にも参加し、学びに対する思いを同じくする他校の生徒とも交流する機会を得ている。
- ・人権教育実践交流会で、本校の取り組みを夜間学級のない学校に伝えた。

今後への改善点

【目標設定について】

- ・生徒の熱意に応えられるよう、指導方法を継続して検討していくこと。